

株式会社パソナナレッジパートナー

トピックモデル分析による「機械的な多量分析」サービス

本社住所	〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町三丁目5番1号 御堂筋グランタワー
URL	https://pasona-kp.co.jp/
問い合わせ先	担当部署 事業統括本部 企画推進チーム T E L 03-6832-7322 F A X 03-6832-7329 E-mail info@pasona-kp.co.jp

当社は「トピックモデル分析」を用いて、機械的な多量分析を行います。機械的に大まかな分類をおこなう事で、作業量や調査時間を短縮できます。

特許だけではなく、WEB / SNS・新聞・論文などテキストであれば、原稿・言語を問わず分析可能です。

長年の経験値からお客様に必要なデータを、ヒアリング段階から検討し、価値ある調査結果を提示いたします。

機能詳細

データ	解析対象	日本／米国／欧州／ PCT ／中国／韓国／独国／仏国／台湾／露国／伯国						
	入力方法	他検索システム等との連携／ CSV/Excel 形式／その他						
	処理可能最大案件数	0	特徴					
データの編集機能	検索（絞込み）機能	不可	特徴					
	データの追加・修正・削除	不可	特徴					
	その他の編集機能	不可	特徴					
解析項目	出願人	解析可	上限	無	上限値	0	備考	
	発明者	解析不可	上限	無	上限値	0	備考	
	IPC	解析不可	上限	無	上限値	0	備考	
	FI	解析不可	上限	無	上限値	0	備考	
	CPC	解析不可	上限	無	上限値	0	備考	
	技術用語	解析不可	上限	無	上限値	0	備考	
	その他項目・項目の任意追加							
特許文献・参考文献サポート		有	特徴					
引用文献サポート		有	特徴					
特許価値評価機能		無	特徴					
AI 活用サービス		無	特徴					
帳票出力の解析結果	市販ソフトの作図機能	利用可	特徴					
	独自の作図機能の特徴							
データ出力の解析結果	CSV 出力	不可	特徴					
	解析結果データの互換性	有	特徴					
	用語切り出し&索引化機能	有	特徴					
その他の機能								
他との連携システム	検索・DB システム	不可	種類					
		その他・特記事項等						
	分析ツール	不可	種類					
		その他・特記事項等						

Analysis

知財分析サービス

①トレンド分析

医療・ヘルスケア

ロボティクス

ビジネス

モビリティ

QAシステム

セキュリティ・信用

近年、特許出願の増加しているトピックを抽出し、分類する事で特許出願のトレンドを可視化します。

・増加：注目され始めた技術領域

・減少：枯れた技術領域の可能性

など

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
医療・ヘルスケア	892	1157	943	988	1374	4089	4967
ロボティクス	604	703	781	670	1095	2179	2387
ビジネス	1550	1534	1344	1162	946	1770	2519
モビリティ	510	907	636	552	1197	2976	4929
QAシステム	258	354	292	498	795	2265	1648
セキュリティ・信用	1865	1954	1821	2153	1392	1393	1631

※上記数値はイメージであり、実際の数値ではありません。

トピックの件数に時間軸を持たせる事で、業界の変移を確認できます。また、参入・撤退（売却）などの検討も可能です。

・今後上昇するトレンドカテゴリの予想

・収束傾向にあるカテゴリの予想

・突然上昇したカテゴリの発見

など

②出願人分析

医療・ヘルスケア

ロボティクス

ビジネス

モビリティ

QAシステム

セキュリティ・信用

競合企業など特定の企業に絞ったトピック抽出をおこなう事で、現在のポジションニングや今後狙うべきポジションなどを検討できます。

・出願人のリソース配分を把握

・技術戦略、事業戦略の推定

など

A社

B社

C社

③シェア分析

医療・ヘルスケア

ロボティクス

ビジネス

特定技術のシェアを調査・分析することで、調査分野に参入している企業の把握や、特定技術に対し出願の多い企業を調査できます。

・協業先の企業を把握する

・分野内で手薄なカテゴリを探す

など

A社

B社

C社

D社

E社

F社

G社

H社

I社

J社

K社

L社

M社

N社

④クロス分析

用途×観望

用途×材料

複数のトピックから抽出する事で、業界内の分布状況を俯瞰し、技術開発・参入時の指標とします。

・出願の少ない分野への技術強化

・出願の多い分野への協業検討

・出願の無い分野への新規参入

など

用途1

用途2

用途3

用途4

用途5

用途6

観望1

観望2

観望3

観望4

材料1

材料2

材料3

材料4

PASONA

Knowledge Partner

導入用情報

動作環境	OS	
	その他	
	関連ソフト	
サポート体制		
費用	導入費	
	ランニングコスト	
	その他	
その他・特記事項等		

3

分析・調査サービス

JAPIO YEAR BOOK 2026